

一 般 質 問

3月議会では、5名の議員が一般質問を行いました。

健康管理センター

今後のゆくえは

櫻谷 千重子 議員

2012年8月1日より
休館以来、2年が過ぎよう
としている健康管理センタ
ー（鬼ヶ岩屋）ですが、審
議委員会の答申を受け、売
却の予定で話が進んでいま
すが、公募期間中、問い合
わせ無しという結果に終わ
っています。

その後、仲介業者や金融
機関を通じても効果は上が
っていません。すべて手を
尽くしているにも関わらず
進んでいないのであれば、
これ以上、この施設を放置
し続けることは老朽化が進
む一方ではないかと懸念し
ます。もうそろそろ次の段
階に進むべき時期に来てい
ると思いますが、町長の見
解と今後の展望についてお
聞きます。

福井町長
1度目は温泉として活用
していただける方に対し、

2度目は温泉活用の条件を
外し公募しましたが、1件
も応募がありませんでした。
その理由として考えられる
のは、景気回復の波が、ま
だ地方に伝わっておらず事
業拡大に手を出す方がいな
いことかと思われまます。
公募を継続しながらも、

地域で活用できないか、活
性化センターの活動の中
でも検討していただきたいと
考えています。

避難タワー

高上げ検討を

櫻谷議員

現在の避難タワーは、津
波の高さを6mと想定した
避難場所ですが、来る巨大
地震対策として、もう一度
検討すべき時がきているの
ではないかと思われまます。

既に町外では避難タワーの
高上工事に着手し、完成し
たところもあります。町と
して高上げの考えはないの
か、現在の高さで町民の命
が守れるのかお聞きします。

次に西の浜、水門横の堤
防はいつ頃完成の予定か。
震災は工事の完成の遅れを
待つてはくれません。一番
大事な町民の命を守る取り
組みは何をおいても進めな
ければならない事業ではな
いかと思います。

福井町長
出羽島と中村の両避難タ
ワーとも県が公表した基準

水位よりも高い位置に床面
があり安心であると判断し
ています。
本年4月中に新しい防災
避難マップをみなさんに提
示したいと思えます。

久米産業課長
水門横の堤防は、70m区
間が未着工となっており、
県に確認したところ、予
定より早める意向であると聞
いています。新しい津波対
策の考え方が、内閣府より
示され、県においても南海
トラフ地震津波に対する海
岸保全基本計画の改訂作業
を進めています。



中村津波避難タワー